

事業所職員向け

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	スペースはしっかりと広さがある。公園や商業施設などもある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	57.1%	42.9%	0.0%	日や時間によっては厳しいと思われる時もある。体調不良の職員が出た際にはタイミー活用などを行っている。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	85.7%	14.3%	0.0%	1階のトイレはバリアフリーになっており、ホワイトボードで見える化を行っている。運動の場所や落ち着いて遊べる場所の区別はありトイレも各階に設置。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%	0.0%	0.0%	毎日の清掃は徹底している。1階と3階で活動内容意を分けている。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	85.7%	14.3%	0.0%	子どもの安心、クールダウンできるスペースはあるすぐ対応できる。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	85.7%	14.3%	0.0%	毎日のミーティングと月1回の全体ミーティングを行っている。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	85.7%	0.0%	14.3%	保護者様と送迎時や電話など情報共有できている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%	毎日のミーティングでその都度改善に向けての話し合いを行っている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	14.3%	71.4%	14.3%	第三者の評価については実施していないが、必要な際には第三者の外部評価も検討いたします。
	10	職員の資質の向上を行うために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	月一のミーティングや別途研修を行っている。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	二か月前にはプログラムを作成し公表している。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後デイサービス計画や児童発達支援計画を作成しているか。	71.4%	0.0%	28.6%	アセスメントを行い保護者や職員への聞き取りをして計画を作成している。
	13	放課後デイサービス計画や児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	71.4%	0.0%	28.6%	子ども一人一人に寄り添った意見を出しながら行っている。
	14	放課後デイサービス計画や児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	その都度職員間の共有は行っている。

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
適切な支援	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	57.1%	28.6%	14.3%	ツールは常に使用している。保護者様、家庭、本人の状況変化に応じた日々の変化等は支援経過やアセスメントに追加反映するなど実施している。
	16	放課後デイサービス計画や児童発達支援計画には、児放課後デイサービスガイドラインや児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	85.7%	0.0%	14.3%	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	85.7%	14.3%	0.0%	職員で話し合って決定している。

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
1. 提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0%	0.0%	0.0%	お互いに意見を出しながら子供に寄り添うプログラムを考えている。可能な限り全職員が意見を出せる仕組みを作っていく。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後デイサービス計画や児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか	71.4%	28.6%	0.0%	自由遊び・集団遊びの時間を分けて行う
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	85.7%	14.3%	0.0%	打ち合わせはするが、急な変更はある。ホワイトボードを使って朝礼等で共有している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	42.9%	57.1%	0.0%	職員の終了時間が違うため、次の日に振り返りを行う。次の日が朝から預かりの時には当日夕方に可能な限り振り返りを実施する。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	記録者を決め、他の職員は支援に集中する。ケース記録を実施し、朝礼にて振り返るを行い、検証・改善に努めている。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	71.4%	0.0%	28.6%	定期的にモニタリングは行っている。
	24	放課後デイサービスガイドラインや児童発達支援ガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	85.7%	0.0%	14.3%	その都度担当者が企画書を作成し、当日の流れなども工夫しながら行っている。
	25	こどもが自己決定できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	自己決定する場を設けている。わかりやすく伝えたり選択することで自己決定しやすい状況を作っている。
2. 関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況をよく理解した者が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%	管理者。チームリーダーが参画している。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	71.4%	14.3%	14.3%	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	学校・家庭への情報共有はできている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	71.4%	28.6%	0.0%	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	57.1%	14.3%	28.6%	会議を行うなどして支援内容やご本人の様子を共有している。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか	28.6%	57.1%	14.3%	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	42.9%	42.9%	14.3%	公園遊びの際に地域の子供と鬼ごっこをしている。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	14.3%	57.1%	28.6%	自立支援協議会には参加できていないが、議事録をホームページ等で確認している。

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
携	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0%	0.0%	0.0%	送迎時や電話対応で常に行っている
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	42.9%	42.9%	14.3%	家族支援プログラムとして実際に研修等を行うことができていない。個別のご相談については情報提供等は実施している。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	85.7%	0.0%	14.3%	契約時、保護者に分かりやすく伝えている。
	37	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか	71.4%	0.0%	28.6%	子どもや保護者の聞き取りは常に行い、重視しサービスの提供を行っている。
	38	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか。	85.7%	0.0%	14.3%	保護者へ分かりやすく説明し、質問があればその都度行っている。書面をお渡しして確認していただいてからサインを頂いている。

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	対面や電話でその都度相談に応じている。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	71.4%	28.6%	0.0%	お祭りなどのプログラムでご家族との交流を行っている。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0%	0.0%	0.0%	迅速に対応し、即職員間の共有を行う。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	100.0%	0.0%	0.0%	ハグシステムにて連絡を取っている。回数は少ないがSNS発信や通信の作成を行っている。今後は頻度を上げるよう取り組む。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100.0%	0.0%	0.0%	鍵のついた書庫や金庫にて保管している。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	ツール等を使用したり、ハグシステムやLINEなども使用している。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	42.9%	42.9%	14.3%	ボランティアの受け入れを実施している。子ども食堂やファッションショーを行った実績がある。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	71.4%	28.6%	0.0%	各種マニュアル策定し、スタッフに研修等を周知し、避難訓練、防犯訓練を実施している。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	71.4%	28.6%	0.0%	BCPを策定し、定期的に避難訓練を行っている。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100.0%	0.0%	0.0%	服薬、てんかん等の確認をし、発作時の対応等保護者に確認し職員で共有している。
非常時等の対応	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	71.4%	28.6%	0.0%	ハグシステムに入力してアレルギーについて確認している。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	42.9%	42.9%	14.3%	ミーティングの中で取り入れ、研修を行っている。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか	57.1%	42.9%	0.0%	契約時に保護者様にお話をしている。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	職員間のミーティングでの議題としている。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	85.7%	14.3%	0.0%	定期的に虐待研修を行っている。

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後デイサービス計画や児童発達支援計画に記載しているか	42.9%	42.9%	14.3%	研修にて身体拘束の要件を共有しているが、今までに身体拘束を行ったことは無い。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。